

2年学年だよ



高槻市立如是中学校
第2学年
令和元年12月2日
No.15

もうすぐ12月。国語のテストにも出されましたが、12月は「師走（しわす）」とも言います。師走とは、字のごとく年末は「師」が忙しくて走り回るから「師走」です。（諸説あり）「師」とは、僧侶や御師（神社で参詣者の世話をする人のこと）、教師などを表すようです。とにかく慌ただしく過ぎて行ってしまうこの時期ですが、しっかりとテストの結果を受け止め、自分の課題をはっきりさせ新しい年を迎えましょう。

後期中間テスト 講評

国語	平均点：62点 課題が浮き彫りになったテストでした。 1つ目は、「テストは誰かによって採点される」という意識の低さです。特に、漢字を楷書で誰が見てもそう見えるという基準で書くことができたかをテスト受験の際には意識してください。また、表現・書くことを要求された場合に「書き言葉」で表現できることも大切です。私的な「話し言葉」との区別をつけていきましょう。 2つ目に、思い込みや書き間違いをしてしまう可能性を考え「注意し、見直す」習慣をつけることです。採点の際に惜しい間違いがたくさんありました。 以上2点はテストだけではなく、授業などにも必要な意識です。ほんの少しの行動の変化で結果を変えることができますので、まずは字を注意深く丁寧に書くことから始めてみましょう。
	平均点：66点 今までの定期テストの中で1番、授業をどれくらい真剣に受けているか、テスト前だけでなくコツコツ家庭学習をする習慣が作れているかということが試されました。理由は、①地理と歴史の両方範囲 ②チャレンジテストを意識した内容 の2点です。点数が伸びていない人は「テストが難しい」のではなく、覚えること、確認することが多かったが、それをカバーしきれなかったというのが正しい認識です。ですから、テスト直前に少し復習しただけだと間に合わなくなります。 復習のポイントですが、地理は、地形図を全体的に復習しましょう。歴史は、1つ1つの語句の復習だけでなく、全体的な歴史の流れをつかむことです。これは歴史を勉強する上でのコツです。教科書を見直しましょう。もう1つ、日本と世界の動きがどう関係しているかの確認です。今後の歴史分野では特にその視点が重要になります。

数学	平均点：69点 テスト返却の際にも伝えましたが、「平面図形」の正答率が高く、「1次関数」の正答率が低かったです。 次のチャレンジテストでは、1～4章が試験範囲となります。「平面図形」だけでなく、「1次関数」の復習もおきましょう。
	平均点：83点 テスト範囲は、化学の単元から地学（天気）の単元にまたがる広いものでした。知識を覚えるだけだったとしても、テスト範囲全体に対応することは簡単なことではなかったと思います。しかも、今回のテストは「記述問題」が10問、「資料活用」や「計算」を必要とする問題も出題されていました。十分な準備が必要だったことは間違いありません。皆さんはその準備ができていましたね。テスト前に準備の時間を確保できていました。それだけでなく、毎日の授業も大切にできていました。今後も継続しましょう。
理科	平均点：64点 記号問題が少し多めだったこともあり、前回より得点しやすかったかな、という印象ですが、熟語などよく勉強したことがわかる解答が多かったです。ただ、動詞の形（三単現や過去形）、単数が複数か、などをよくチェックして書く注意力がまだ足りません。文型はわかっているのに正解しないのは、動詞や複数形などのチェックが足りないか、正確につづりを書けないか、という課題があるからです。自分が書いたものをもう一度見直して下さい。つづりを覚えるときは、ただ何度も書くだけではなく、度々チェックすることです。自分で確認テストをやってみるとよいかと思います。自学ノートを活用しましょう。

三者懇談会が始まります

12月4日(水)から16日(月)まで、三者懇談会を行います。担任・保護者・皆さん、と三者で今までの学校生活や学習を振り返り、今後について話す機会です。「できるようになったこと」「まだ取り組めていないこと」「苦手なこと」など、自分自身について考える良い機会です。そして来年度の3年生に向けて、残りの3か月間目標を持って過ごせるようにしたいですね。

保護者の皆様、ご多忙とは存じますが、よろしくお願い致します。懇談日程は先日配布しております。ご確認ください。

